



2023年10月12日

各 位

会 社 名 アーキテクト・スタジオ・ジャパン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 庵 下 伸一郎
(コード番号：6085 東証グロース)
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 山 口 裕 司
(TEL. 06-6363-5701)

展示場の一部解約に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間（2023年10月1日～2023年12月31日）におきまして、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、本日開催の取締役会において、当社の展示場である ASJ TOKYO CELL（住所：東京都千代田区丸の内三丁目4番2号）の定期建物賃貸借契約を一部解約することを決議いたしました。これに伴って発生する原状回復工事費用等の履行差額を特別損失として12百万円計上する見込みであります。

2. 展示場解約の背景・目的

ASJ TOKYO CELL は、2016年4月に常設展示場として開設し、建築家と顧客が気軽に住宅相談を行うことができる展示場及びイベントセミナー会場として利用してまいりました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うイベント等の自粛の影響もあり、同展示場を休館せざるを得ない状況が度々発生しておりました。イベント開催につきましては回復傾向にありますが、当社は、現在、経費削減に積極的に取り組んでいることから営業拠点である建築家情報空間 CELL の運営に関する見直しを行った結果、定期建物賃貸借契約の一部を解約し、ASJ TOKYO CELL の規模を縮小し運営することといたしました。

3. 今後の見通し

特別損失を計上することで親会社株主に帰属する当期純利益に影響がありますが、業績への影響は現在精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。なお、一時的に特別損失を計上するものの、展示場の一部解約に伴って、賃借料等の減少が見込まれることから、来期以降の業績改善に寄与するものと考えております。

以 上

(注) 本資料に掲載されている将来の見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。